



ATTACK ON TITAN UNOFFICIAL FAN BOOK

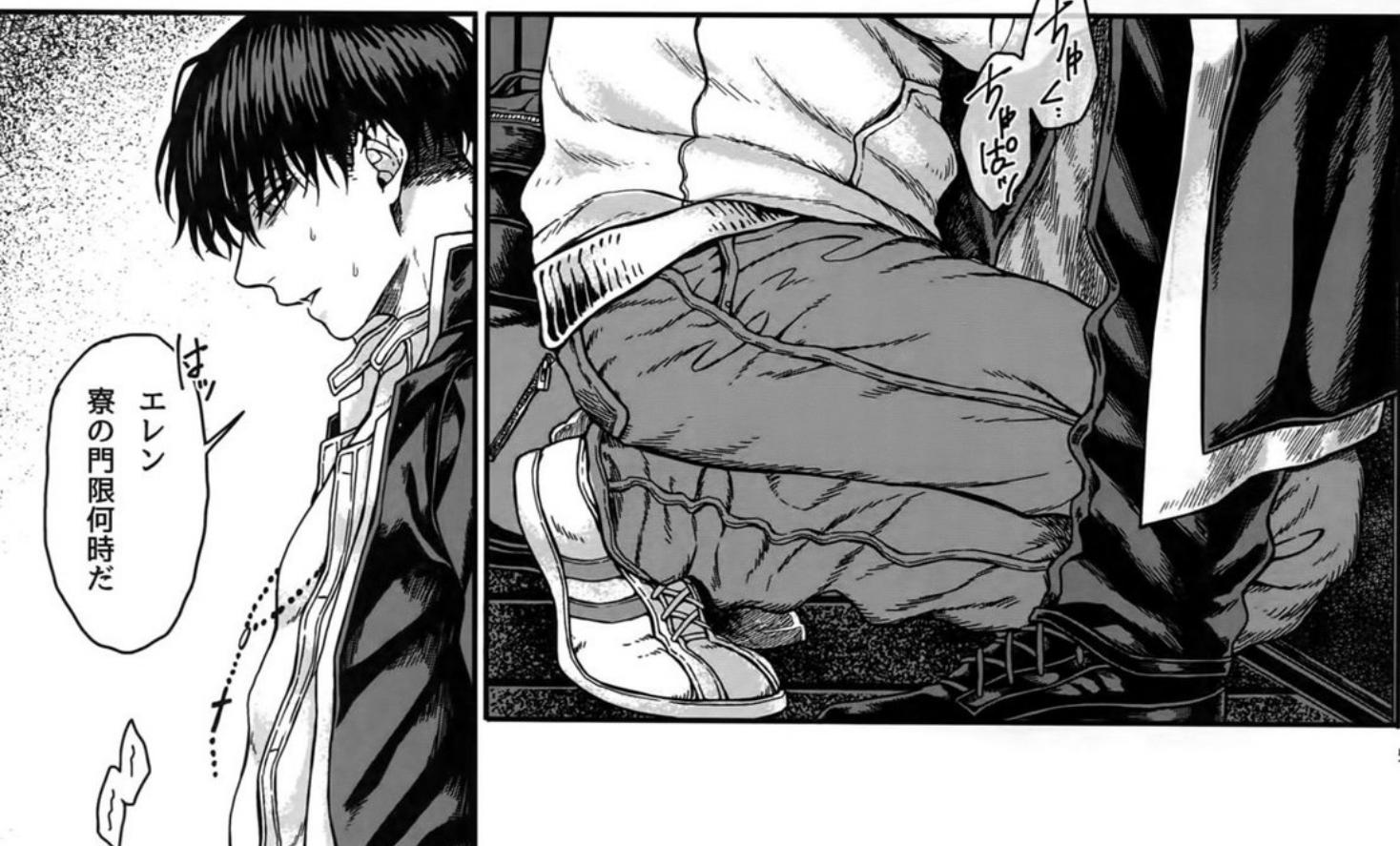
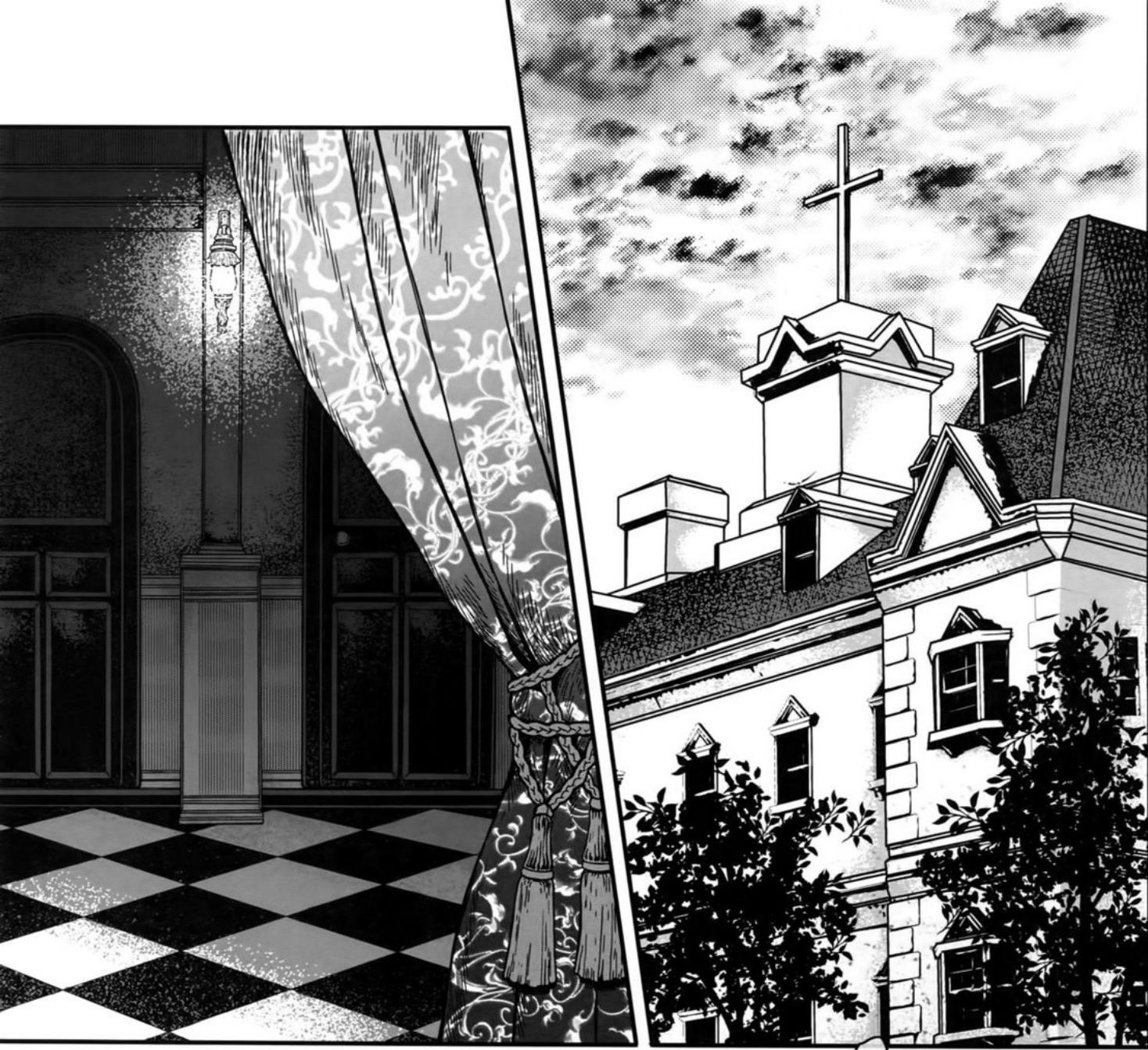
LEVI X EREN PRESENTED BY END

R-18 ADULT ONLY

BEE'S KNEES STRIPPER

ビース・ニース・ストリッパー





ん
20時

どうして
こうなつた?

すげえ長い話になるけど
少しだけ話そうか



ずっと探していた人に
会えた気がした

たった6年の人生なのに
ずっと待ち望んでいたような

眉間に皺を寄せて
目付きも悪いのに
とても綺麗で

何故か
硝子細工屋さんに行つた時
絶対に触らないよう母さんに
キツく言われたことを思い出した

両親は随分前に亡くなつて
修道院で育ち
あの神父様に付いて
この街に来たそうだ

神父様と父さんが
話してゐる間
彼の事を少しづつ
知つていつた

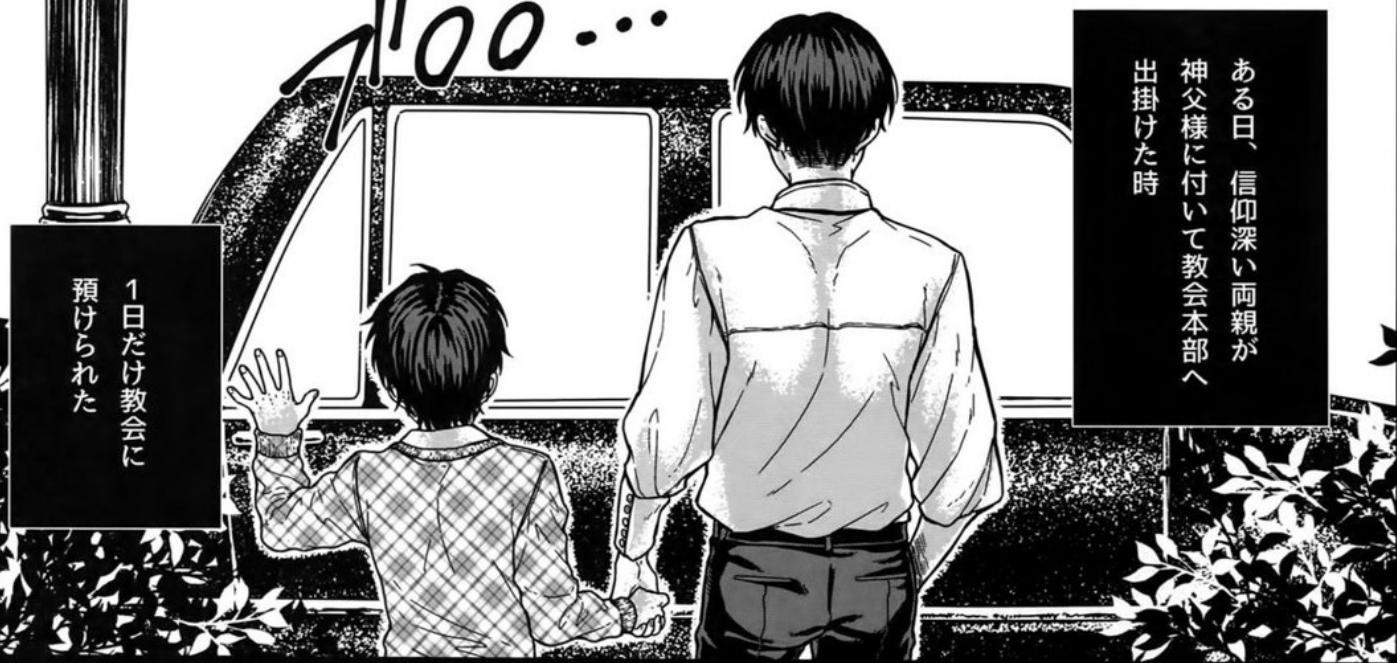


俺は
日曜日のこの時間が
好きだった



ある日、信仰深い両親が
神父様に付いて教会本部へ
出掛けた時

1日だけ教会に
預けられた



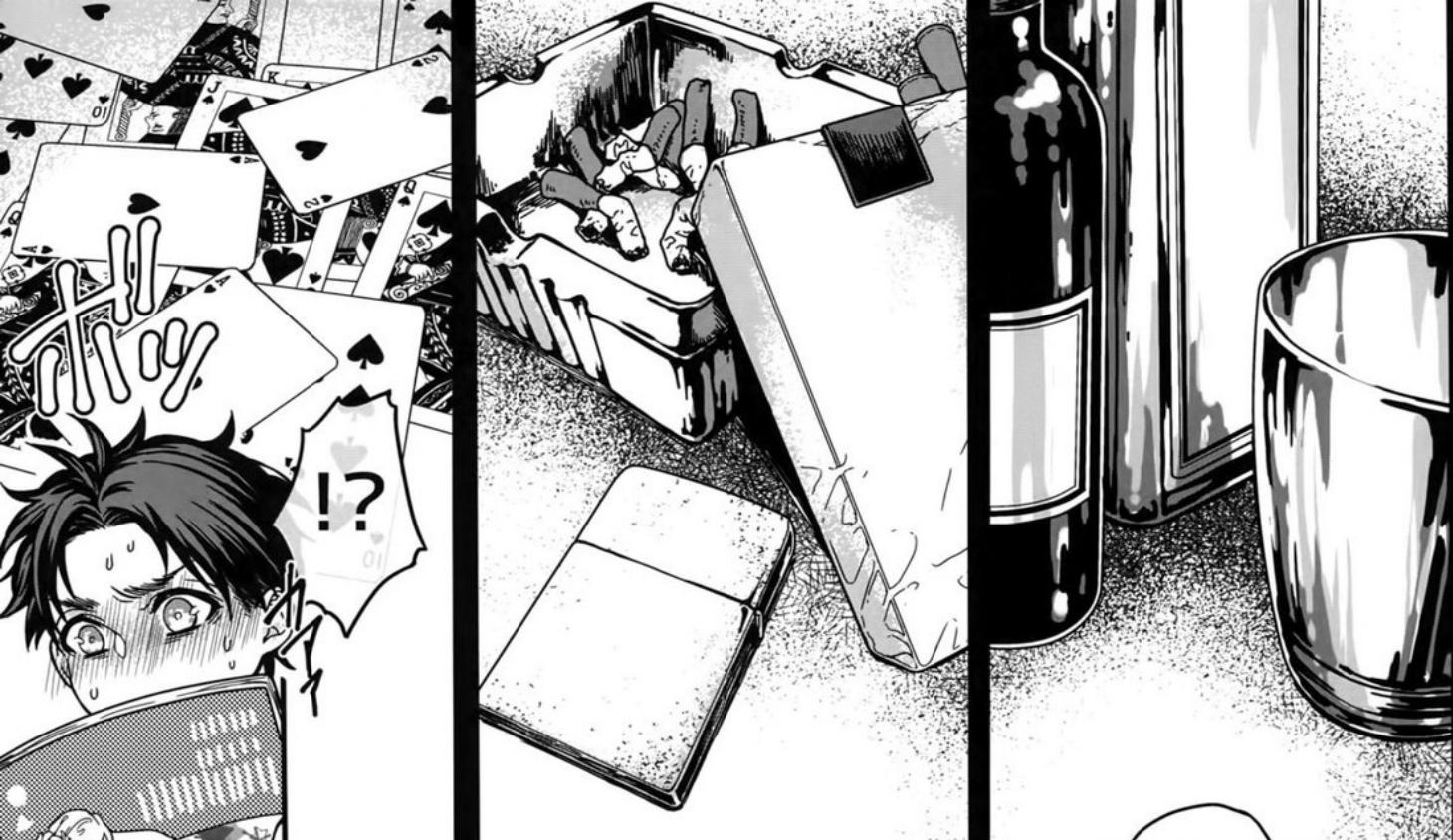
この日
リヴィアイさんは少し
機嫌が悪かった



いいモノ見せてやる













回想がどうしてこうなった
かの説明になつてない?
まあ、これからだよ



リヴァイさんを
後見人として

教会で
暮らすことになった

料理、洗濯、掃除
教会の仕事の雑用
色々な事を
教えてもらつた

毎日忙しくてあつという間に
過ぎていったけど
夜になるとやっぱり寂しかった

特に掃除に関しては
とても厳しかった



リヴァイさんは
夜になると地下室に籠る

彼もまた唯一の肉親を
亡くしたのだから
寂しいのだと思った

















ムラムラすると

硬くなつて

先から透明な液体が出る

汁を手にとつて
全体を握つて

ほら
擦つてみろ

はあ……
ん……
へん

リヴィアイさんの、カタチ、
おれとちがう、……はあッ
おれ……へん、なの……？

変じやない
大人になつたら
お前もこうなる

あッ
はあ
あッあッ
ああ

最初はゆっくり
慣れてきたら
欲望のままに扱け

あッ

ふあ

あ……
あ……

んつ
あッ







26





昔のこと
思い出してたんです

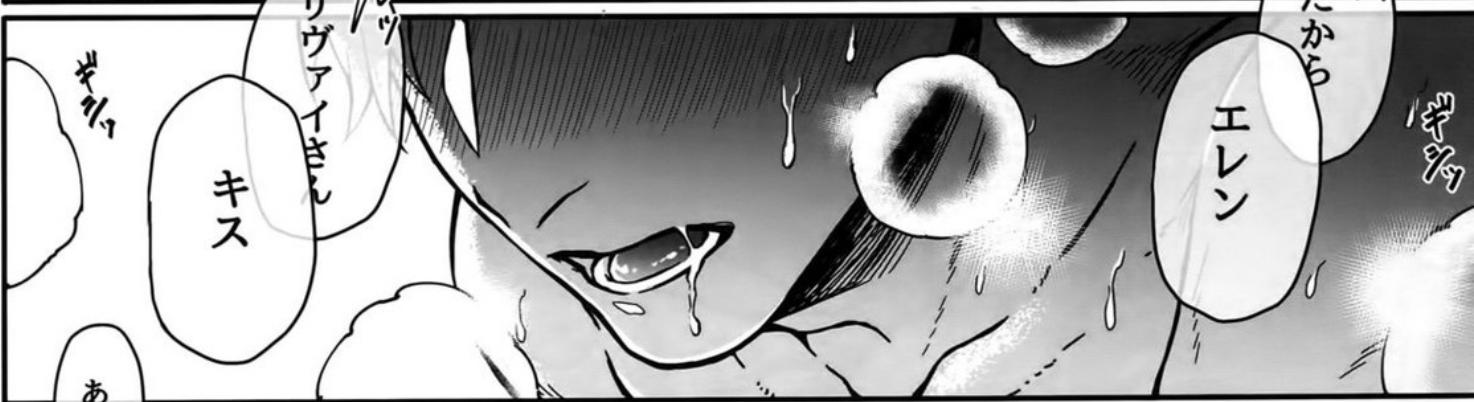






今日はいっぱいシたいから
おじさんは体力温存して



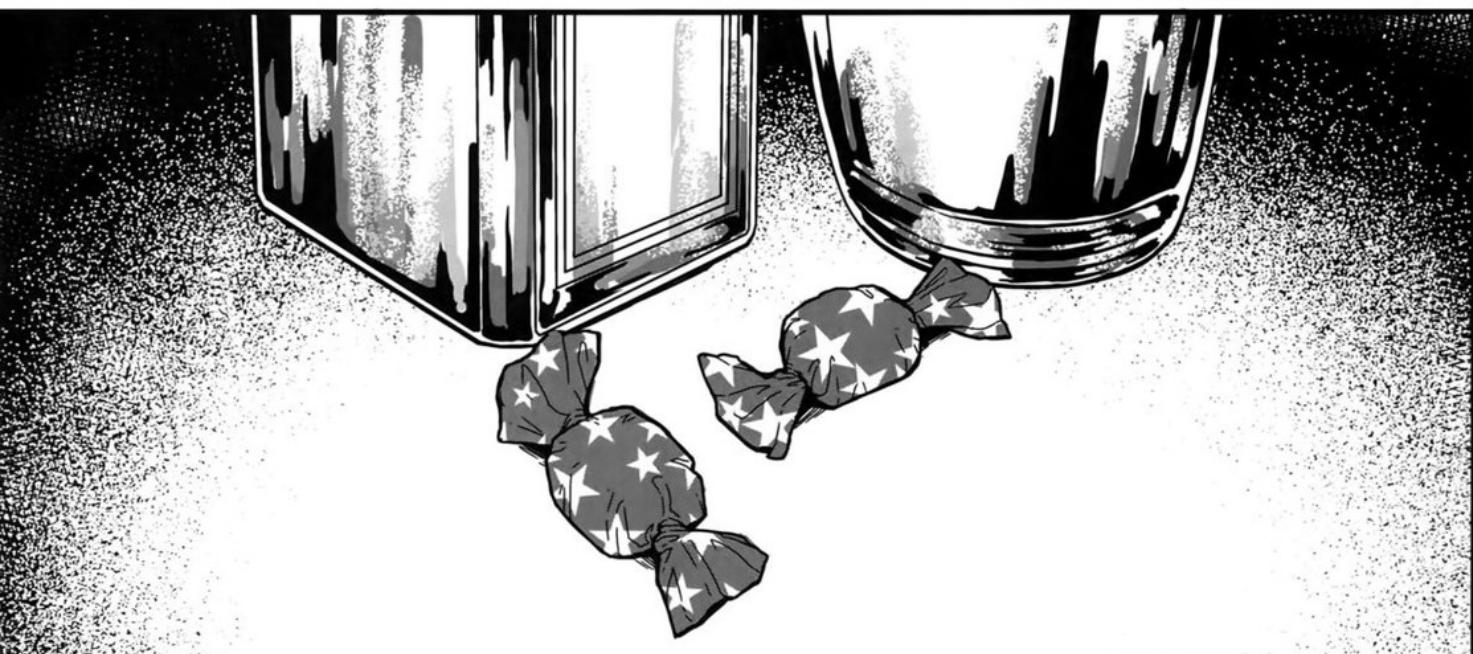












BEE'S
KNEES
STRIPPER

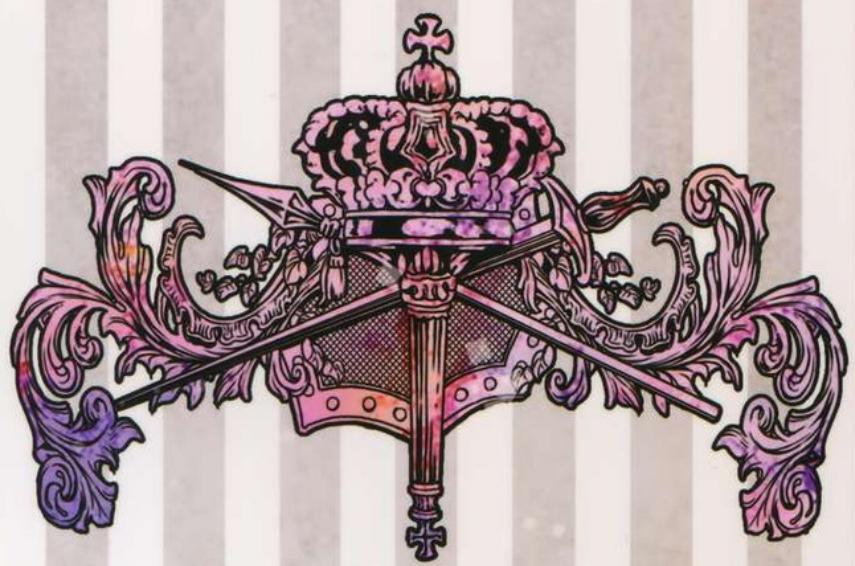
ビーズ・ニーズ・ストリッパー

END 東千曉

joy.azuma@gmail.com

@0i0i0i0i0i0i0

Thanks 丸正インキ様



本書は非公式ファンブックです。

無断転載、転売、不正アップロードはご遠慮ください。